



知夫小中学校
 Tel 08514-8-2015
 Fax // 8-2312
 〒684-0100
 知夫村 1053-1
 [HP] <https://www.chibumura.ed.jp/>

今年度を振り返って

校長

先日、快晴の空のもとで小学部および中学部の卒業式を挙行し、卒業生一人一人に卒業証書を授与しました。その時の卒業生の達成感に満ちた表情が印象的です。小学部六年間あるいは中学部三年間の出来事が次々に思い出されたことでしょう。今年度を最終学年として迎え、児童生徒会のリーダーとして全校を引っ張ってくれた卒業生のみなさん、「おつかれさま」「ありがとう」。四月からの新たなステージでの活躍を期待しています。

さて、今年度を一言で表現すると「しんか（進化・深化）」という言葉が思い浮かびます。学校経営の重点として取り組んでいる校内研究では、小学部はICTを活用した『課題の解決に向かい、児童の「わかった・できた」を生み出す授業づくり』、中学部では総合的な学習の時間の授業づくりを通して、「探求的・協働的に学び、効果的に表現する生徒の育成」に取り組みました。ICTを活用して様々な工夫された授業実践があり、児童が活発に話し合い、図や映像を使って説明をするなど、意欲的に学び、考え、表現する姿が見られました。総合的な学習の時間では、生徒自らが課題を見つけ、知夫の「ひと・もの・こと」と直接のかかわりを持ちながら探求し、自分なりの答えを導くとともに、課題の解決策を具体的な成果物や実際の活動で示しました。学び方の「進化」と学びの「深化」を感じた一年となりました。来年度以降も「しんか」を目指して創意工夫していこうと思っています。

また、今年度も参観日、音楽会、マラソン大会、ふるさと学習発表会、総合的な学習の時間発表会など、保護者の方々のみならず、たくさんの方々に

- 【学校教育目標】**
 未来を切り拓く
 心豊かでたくましい
 知夫の子どもを
 育成する
- 【めざす子ども像】**
 ・自ら学ぶ子ども
 ・共に生きる子ども
 ・たくましく
 生きる子ども
 ・ふるさとを
 愛する子ども

の方々にも参観していただきました。児童生徒が取り組んできたことの成果を多くの方々に見ていただくことは、温かいお声がけやご助言をいただいたことには、児童生徒の意欲と自信、そして「しんか」につながりました。

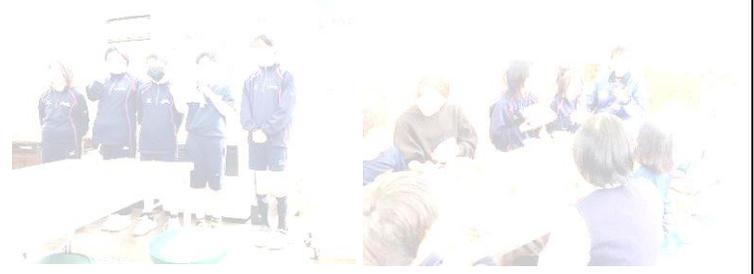
最後になりますが、保護者、地域の皆さま、今年度一年間、本校の教育活動へのご理解、ご協力ありがとうございました。来年度もよろしくお願いたします。

サンキュー食週間

担当

二月十七〜二十一日までの三日間、「サンキュー食週間」を実施しました。知夫の給食がどうやってできているかを知り、かかわってくださる方々に感謝の気持ち（サンキュー）を伝える週間でした。この期間中は、子どもたちが生産者さんや調理員さんに感謝の気持ちをこめて描いた「サンキュー食ポスター」の表彰、みんなの好きな給食ランキングの発表、三・四年生による食の学習の発表、交流給食など、楽しいイベントが満載でした。特に交流給食では、給食に関わる方をお招きし、五・六年生が企画したルーレットトークを楽しみながら給食をいただくみなさんの姿がみられました。お話の中で、「船が欠航した時、物資を取りに行くのが大変だった」「魚がどうやったから美味しく加工できるか研究するのが好き」「野菜の種は芽が出ない時もある大変」ということを聞き、改めて給食を食べられるありがたさを感じた子どももいました。

今後感謝の気持ちを忘れず、日頃から「いただきます」「ごちそうさま」の合掌のあいさつに気持ちを込めたり、お皿がきれいになるまで残さず食べるなど、食べ方のマナーも大切にしていきたいと思います。



小学六年生を送る会

担当

三月七日に小学部六年生を送る会を開催しました。五年生の三人が中心になり計画し、小学部全員で会場を作りました。全校児童が六年生に感謝を伝える素敵な会になりました。直前まで計画を見直したり、打ち合わせをしたりするなど、この会の成功に向けて一生懸命取り組む五年生の姿が印象的でした。

保護者の方からのサプライズプレゼント企画では、とても心温まる手紙に私達も胸が熱くなりました。中学生になっても変わらず素敵な二人でいてほしいと思います。卒業おめでとうございます。



小学部五年
 六年生を送る会の準備をするときに、ぼくの担当しているクイズは当日までに作ることができました。けれど、準備をしていく中でなかなかうまく進めることができないこともあったので、先生に相談する、友達と協力することの大切さがわかりました。当日は自分の担当することがうまくいってよかったです。

小学部六年
 六年生を送る会を開いてくれたことが嬉しかったです。メッセージだけでなく手紙も準備してもらえて嬉しかったです。なわとびは失敗しなくてよかったけれど、計算は悔しかったです。中学校でも頑張ります。

小学部六年
 私達のためにプレゼントを準備してくれたり、飾り付けをしてくれたりして、嬉しかったです。ピアノは難しかったけれど、最後までできてよかったです。親からの手紙は、感動しました。最後のお父さんのことは、少しはごめんなさいと思います。



中学三年生を送る会

中学部一年

今回の三年生を送る会は、全てが初めてでした。何も分らないまま始めましたが、たくさんの人に教えてもらい、支えてもらいながら無事に終えることができました。司会もうまくいったし、出し物もとてもうけていたので大成功でした。みんな笑っていて、最高の思い出になったのでとても良かったです。

中学部一年

自分たちが中心になる、初めて最後の「三年生を送る会」が三月十日にありました。全校児童生徒を動かしたり、自分たちで計画したりするのは初めてだったので、すごく大変なところもありました。ですが、当日は三年生がすごく楽しんでくれて、自分も嬉しくなりました。協力してくださってありがとうございました。

中学部一年

今回の三年生を送る会のスローガンは、「最高の思い出を、楽しかったと思えるように」とでした。会の中での三年生の様子や、感想を聞くと、そのスローガンが達成できたと感じます。三年生を無事に送り出すことができ、良かったです。また、企画に関わり、役割分担の必要性や協力、そして楽しんで行うことが大事だということに、改めて気づかされました。先生方、在校生全員に深く感謝しています。

中学部一年

私たちは、時間も人数も少ない中で協力し合い、三年生を送る会を行いました。私は保健体育委員長として、先生方や本部との話し合いを行い、一番感謝が伝わる方法を考えました。本番では、いままでの感謝をすべて伝えることができたと思います。中学一年生は、委員会の仕事と学級の出し物が重なり大変でしたが良い経験だったと思います。



小学部卒業証書授与式

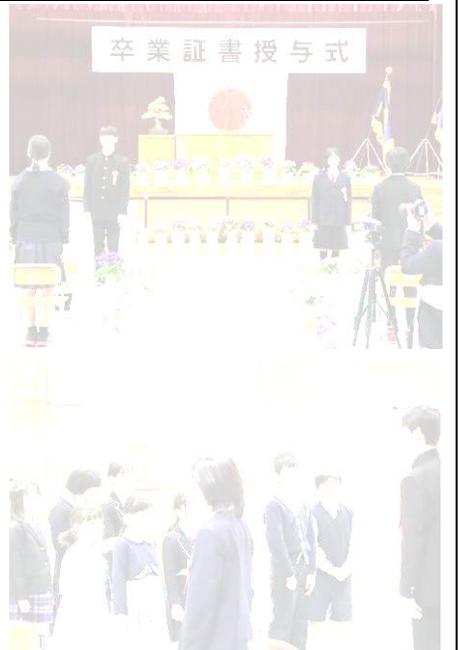
担当



晴れやかな春の日差しのもと、三月十四日(金)に小学部卒業式が行われました。在校生や保護者の方から祝福される中、二名が卒業を迎えました。別れの言葉では、在校生から「おめでとう」「ありがとう」「がんばれ」の気持ちを贈りました。卒業生は、六年間の成長を振り返ったり、中学校生活への決意を堂々と述べたりすることができました。式後の見送りでは、在校生や教職員と手を交わし、目に涙を浮かべながら別れを惜しむ二人が印象的でした。運動が得意で、陸上やバスケットなどの活躍はみんなの憧れだった。いつも優しく下級生のことを気にかけて、リーダーとして頼もしかった。四月から始まる中学部の生活に、大きな花を咲かせてほしいと願っています。保護者、地域の皆様、これまでの温かいご支援、ご指導、本当にありがとうございました。引き続き、中学部でのご支援もよろしくお願い致します。

中学部卒業証書授与式

担当



三月十三日(木)に中学部卒業証書授与式を挙行しました。抜けるような青空の下、児童生徒、保護者、教職員に見送られ五名の卒業生が旅立っていました。卒業式では、呼名での大きな返事、堂々と卒業証書を受け取る姿、心のこもった式歌や校歌斉唱など三年間での成長が感じられる堂々とした姿を見ることができました。答辞では、中学校三年間の思い出、家族や友達や学校関係者への感謝、高校生活での決意を述べました。在校生の歌声や送辞も大変素晴らしく、祝福の気持ちが感じられる卒業式となりました。式後の見送りでは、在校生によるエールに笑顔で応える姿、一人一人と握手をする中で涙する姿が見られました。これまで、卒業生の成長にかかわって頂いた関係者を始め、地域の皆様、ありがとうございました。

各種入賞記録

〔知夫村教育委員会教育長表彰〕
 中学部三年

★少年の主張島根県大会に隠岐代表として出場し、島根県教育委員会教育長賞を受賞した功績を称え授与されました。

〔第五十六回島根県書初め展〕

- 銀賞 小学部五年
- 小学部四年
- 小学部三年
- 銅賞 小学部六年
- 小学部五年
- 小学部四年
- 小学部三年

人事異動のお知らせ

この度の人事異動により、左記の者が転任することになりました。在職中は大変お世話になり、ありがとうございました。

今後のご活躍をお祈りいたします。

